

## 第4回 ECT 検討会 議事録

1. 開催日時：平成18年6月7日(水) 10:00～13:00

2. 開催場所：(社)日本電気協会 4階 A会議室

3. 参加者 (順不同, 敬称略)

委員：小林(日本原電), 笹田(北海道電力), 秋山(四国電力), 大久保(九州電力), 浅田(三菱重工), 原田(原子力エンジニアリング), 佐藤(発電設備技術検査協会) (計7名)

欠席者：平野(関西電力) (計1名)

常時参加者：瀬良(関西電力), 徳久(三菱重工) (計2名)

4. 配付資料

資料 No.4-1 ECT 検討会 委員名簿

資料 No.4-2 第3回 ECT 議事録(案)

資料 No.4-3 第13回構造分科会議事録(案)

資料 No.4-4 構造分科会 H18 年度活動計画

資料 No.4-5 SGECT 評価員の資質に関する調査結果

5. 議事

(1) 会議定足数の確認について

委員総数8名に対して本日の出席委員数は, 7名で検討会決議に必要な委員総数の2/3以上の出席が確認された。

また, 小林主査から, 現在常時参加者として出席している3名について, 検討会構成上, 同一事業者の極端な偏りがないことから, 今後委員にすべく次回の分科会で承認を得たい旨, 提案がありました。

(2) 前回検討会議事録(案)の承認、第13回構造分科会議事録(案)および第20回原子力規格委員会議事録(案)の紹介

事務局より、資料 No.4-2 に基づき、前回検討会議事録(案)の紹介があり、コメント無く承認された。また、資料 No.4-3, 4-4 に基づき、第13回構造分科会議事録(案)および第20回原子力規格委員会議事録(案)が紹介された。

第13回構造分科会で、JEAG4208-2005 の評価員の資質調査において、今後の運用状況を確認し、SGECT の PD 制度の必要性も含めて適切なフォローするように指示があった。

H18 年度活動計画は、第13回構造分科会の承認を経て、第20回原子力規格委員会で承認された。

( 3 ) 米国評価員の資質に係る調査報告および今後の検討

浅田委員より、資料 No.4-5 に基づき、日本国内における JEAG4208-2005 の試験員・評価員資質に対する要求事項を、各国の SGECT 評価員資質に対する要求事項と比較検討した結果が紹介され、第三者機関の認証、PD 制度等について議論した。

その結果、全体を整理する意味で、JEAG4208-2005 に対する諸外国の規格( ASME Sec.XI , EPRRI ガイドライン ) との比較および UT の PD 制度との比較において、認証方法が十分満足しているかを確認していくことになった。

作業としては、メーカー( 三菱重工、原子力エンジニアリング ) で資料をまとめ、次回検討会で検討することとした。

6 . その他

( 1 ) 次回の検討会は、7月10日(月)13:30~の予定。

・ JEAG4208-2005 評価員資質の検討

以 上